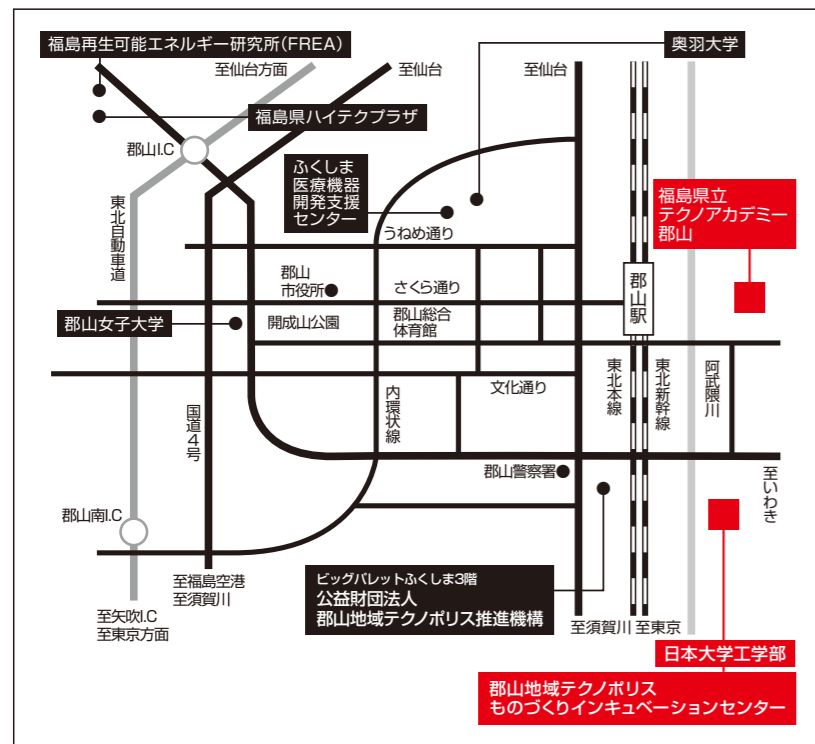


『マイスターズ・カレッジ2017』(産学連携製造技術人材育成事業)参加申込書

参加希望コースに ☑(チェック)を つけてください。 ※複数申込可	<input type="checkbox"/> イノベーションマスターコース		
	<input type="checkbox"/> ファンダメンタルテクノロジーコース		
企業・団体名等			
所在地	〒 -		
受講者①	フリガナ 氏名		
	職名等	実務経験 年数	年
受講者②	フリガナ 氏名		
	職名等	実務経験 年数	年
連絡先	TEL	担当者 氏名	
	FAX	E-mail	@
貴社(団体)の 事業内容等			
記入・申込要領	<ul style="list-style-type: none"> ●事業内容は主たる概要をご記入ください。 ●FAX又は当機構ホームページの専用フォームからお申し込みください。 ●ご記入頂きました個人情報、マイスターズ・カレッジの事業のみに利用いたします。 		



申込期限
平成29年 9月13日(水)
(ただし、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

お問い合わせ先
公益財団法人
郡山地域テクノポリス推進機構
〒963-0115 福島県郡山市南二丁目52番地
ビッグバレットふくしま3階

TEL:024-947-4400
FAX:024-947-4475

E-mail techno@nm.net6.or.jp
URL http://www.techno-media.net6.or.jp/

MAISTER'S COLLEGE 2017

次代を担うマイスターを育てる

産学連携製造技術人材育成事業
マイスターズ・カレッジ 2017

受講者募集

平成29年 9月20日(水)開講

募集期間▶平成29年8月25日(金)~9月13日(水)

イノベーションマスターコース

～ロボット・センサ・IoT技術～

■受講対象者/製造業や設備保守の自動化に携わる方
(Windows パソコンの基本的な操作ができること)

■受講料/5,000円

■募集人数/10名
(定員を超えた場合は抽選)
ロボットやセンサを活用することで生産現場の高度化や設備保守の効率化に役立つ技術を修得できる講座です。

ファンダメンタルテクノロジーコース

医療機器 手仕上げ職人の育成

■受講対象者/金属加工業者のうち、既存の機械加工技術に付加価値を与えるための“手仕上げ技術”の習得に関心のある方

■受講料/5,000円

■募集人数/10名
(定員を超えた場合は抽選)
医療現場で使われる手術用鋼製器械(手術用具)の重要性を学ぶとともに、手術用鋼製機械の設計と試作、汎用機及び手仕上げ技術を修得できる講座です。

技術が夢を創る

■ イノベーションマスターコース

ロボット・センサ・IoT技術

ロボットやセンサを活用することで
生産現場の高度化や設備保守の効率化に役立つ技術を修得できる講座です。

■受講対象者／製造業や設備保守の自動化に携わる方
(Windows/パソコンの基本的な操作ができること)

■募集人員／10名(定員を超えた場合は抽選)

■受講料／5,000円

■研修内容・期間・場所・講師等／下記のとおり



講座内容	日程	時間	場所	講師
開講式	9/20(水)	18:00~18:30	インキュベーションセンター 会議室	—
基調講演 オリエンテーション		18:30~19:30		日本大学工学部 教授 柿崎 隆夫
ロボットマニピュレータの基本構成、 運動学について	10/3(火)	18:30~20:00	インキュベーションセンター 会議室	日本大学工学部 教授 武藤 伸洋
ロボットマニピュレータの 関節や手先の制御について	10/10(火)	18:30~20:00		
産業用ロボットマニピュレータの 基本的な教示再生方式の説明	10/17(火)	18:30~20:00		
教示再生方式のシミュレーション	10/24(火)	18:30~20:00		
ロボットマニピュレータにおける センサの利用例	10/31(火)	18:30~20:00		
ロボットやセンサのネットワークでの 接続例と実演	11/7(火)	18:30~20:00		
IoTの基礎知識と利用例	11/14(火)	18:30~20:00		
講座のまとめと 今後の展望・課題について	11/21(火)	18:30~20:00		

※閉講式は、最終日の講座終了後に開催します。

■ 講師プロフィール



武藤 伸洋 むとう しんよう

所属研究室／日本大学工学部機械工学科 サステナブルシステムズデザイン研究室
学歴／早稲田大学大学院理工学研究科修士課程修了
学位／博士(工学)
職歴／○平成2~15年 日本電信電話株式会社
○平成12~15年 国立情報学研究所 客員助教授
○平成15~18年 東日本電信電話株式会社 出向
○平成18~28年 日本電信電話株式会社
○平成28年 日本大学工学部機械工学科 教授

●講師からひとこと

ロボットやセンサ、IoTの技術は、その活躍の場を広げつつあります。この講座では製造分野での活用をターゲットに、基礎的な理論から具体的な利用例をわかりやすく講義する予定です。もともと工場や特別な設備で使われ始めたロボットやセンサ、IoT技術。今ではサービスロボットやスマートフォンのセンサなど、だれもが手にすることで、インターネットで世界中とつながることができる環境が整ってきました。これらの技術を活用して新しいことにチャレンジしましょう。



郡山地域テクノポリスものづくり インキュベーションセンター

「ものづくり」による新たな産業の創出を促進するための支援施設で、今回は開講式やイノベーションマスターコースの会場等に使用いたします。

<住所>〒963-0165
福島県郡山市田村町徳定字中河原1番1
(日本大学工学部キャンパス内)
<連絡先>TEL: 024-926-0344
FAX: 024-943-4441

■ ファンダメンタルテクノロジーコース

医療機器 手仕上げ職人の育成

医療現場で使われる手術用鋼製器械(手術用具)の重要性を学ぶとともに、
手術用鋼製器械の設計と試作、汎用機及び手仕上げ技術を修得できる講座です。

■受講対象者／金属加工業者のうち、既存の機械加工技術に付加価値を与えるための
“手仕上げ技術”の習得に関心のある方

■募集人員／10名(定員を超えた場合は抽選)

■受講料／5,000円

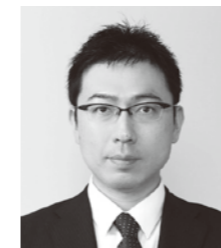
■研修内容・期間・場所・講師等／下記のとおり



講座内容	日程	時間	場所	講師
開講式	9/20(水)	18:00~18:30	インキュベーションセンター 会議室	—
基調講演 オリエンテーション		18:30~19:30		日本大学工学部 教授 柿崎 隆夫
医療機器手仕上げ職人の育成計画	10/11(水)	18:00~19:30	インキュベーションセンター 会議室	田中医科器械製作所 金子室長
課題製品の製図(3D-CAD) 加工プログラムの作成(CAM) [実演・実習]	10/13(金)	18:00~21:00	福島県立 テクノアカデミー郡山	福島県立 テクノアカデミー郡山 成瀬 哲也、阿部 隆政
	10/18(水)	18:00~21:00		
	10/20(金)	18:00~21:00		
NC工作機械の操作 (ワイヤーカット+マシニング)[実演]	10/27(金)	18:00~21:00		田中医科器械製作所 糸井副部長
日本製手術用鋼製器械の特徴 (手仕上げ)[座学]	11/2(木)	18:00~21:00		
手仕上げ技術の体験(やすりがけ) (サンドペーパー研磨)[実習]	11/9(木)			
TIG溶接[実演]	11/10(金)			

※閉講式は、最終日の講座終了後に開催します。

■ 講師プロフィール



成瀬 哲也 なるせ てつや

役職／精密機械工学科 教務主任
職歴／○平成16年4月 駿河精機株式会社IT事業部 入所
○平成18年11月 独立行政法人理化学研究所 入所
○平成21年4月 福島県 入庁
○県立テクノアカデミーにおける
職業訓練指導員として現在に至る

●講師からひとこと

本コースは現在のもので分り分野において欠かすことのできないCAD/CAM、NC工作機械を用いた加工と、作業者の感覚が重要となる手仕上げ加工が含まれており、技術・技能の基礎を学べる幅広い内容となっています。また、コース内で取り組む課題は福島県が「成長産業」として位置付けている医療機器に関連する内容であり、この機を是非有効に活用いただき、仕事の幅を広げられてはいかがでしょうか。



阿部 隆政 あべ たかゆき

役職／精密機械工学科 副教務主任
学歴／国立長岡技術科学大学大学院
工学研究科修士課程修了
職歴／○平成22年4月 福島県 入庁
○県立テクノアカデミーにおける
職業訓練指導員として現在に至る

●講師からひとこと

本コースは今年度から新設されたコースで、福島県の成長産業の一つである「医療機器」をテーマにしています。実際の医療機器を各種工作機を用いて形を作り上げ、手作業によって仕上げを行い、製品を作り上げます。一連の流れを経験することで、加工について学んでいただければ幸いです。